



NO.126

54

11

### おもな内容

- 交通少年団一その成果は.....2~3
- 中川正剛さんに交通栄誉章.....4
- 秋の全国火災予防運動.....5
- 第9回町民運動会.....6~9
- 比久見で古代住居跡確認.....10~11
- ひとりぐらしお年寄りが懇親会.....12

発行・岐阜県川辺町 ■編集・川辺町役場企画室 ■印刷・四橋印刷KK

### なくなれ交通事故

町内一帯で祈願祭

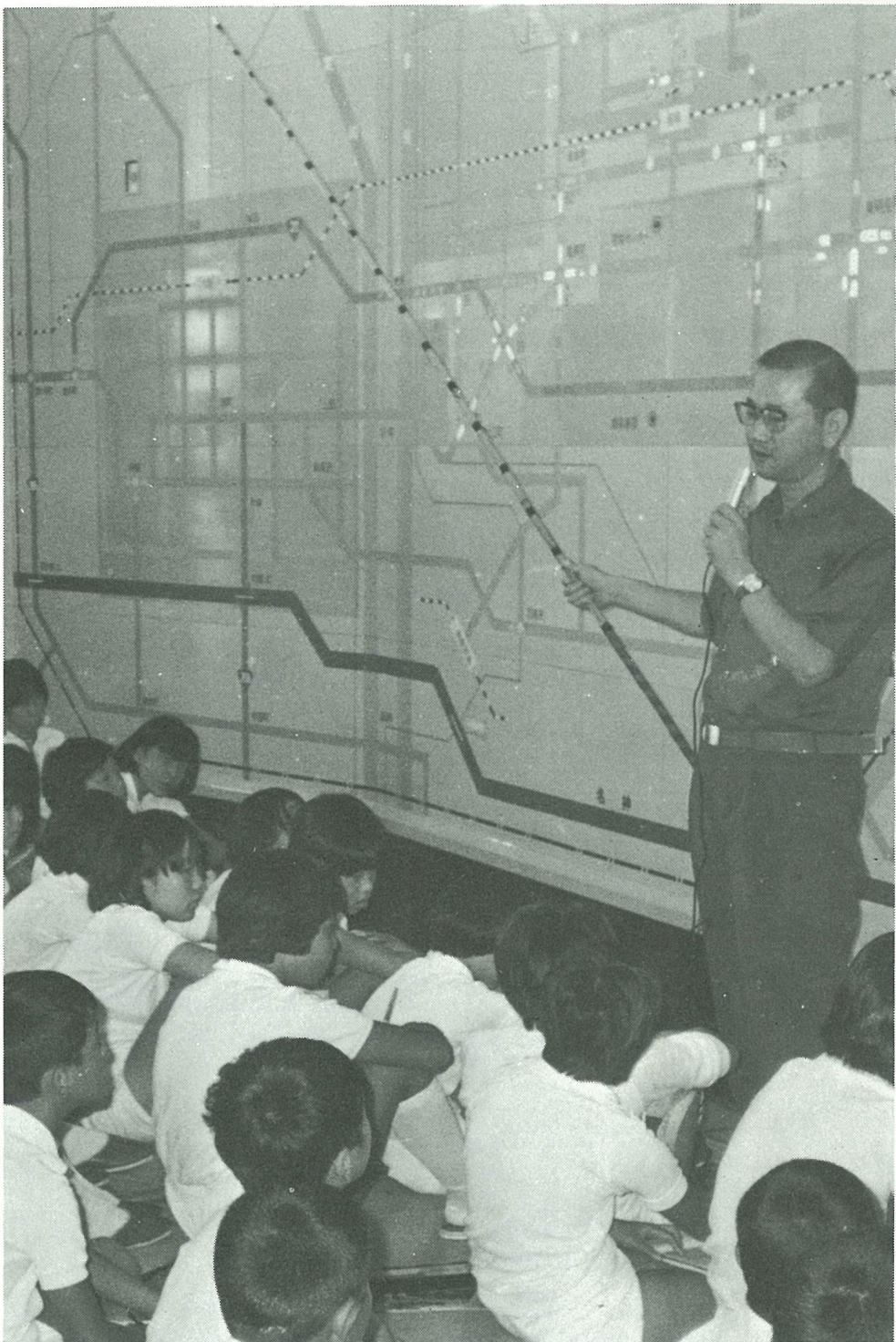
事故防止の願いをこめて十月十五日、町内一帯で交通安全祈願祭が行われました。町では近ごろ交通事故が多発、とくに町県道での事故が増えているところから、これらの生活道路を重点に“願”をかけました。まず中川辺の本町通りわきの広場で交通安全祈願をしたあと、下飯田、西柄井地内でも、出席者全員がおはらいをし、事故絶滅を祈りました。



ぼくらの手で事故防止 警察の交通安全活動に対する理解を深めようと交通管制センターを見学する交通少年団員たち

# 交通少年団——その成果は……

## 登下校時に真価を發揮



ことし一月から九月末までの、県下、加茂郡、町内での交通事故発生状況がまとまりました。それによると、県下では発生件数、死傷者数は昨年同期より減っていますが、郡、町内ではともに増えています。

ことし九月末までの町内での事故発生件数は三十六件で、昨年同期より四件増えています。また死傷者数は六十人で、これも二十四人増と大幅に増えています。

事故原因で一番多いのが安全不確認で十一件、続いてわき見運転九件、車間距離不保持四件——の順です。

地区別に発生状況をみると、下麻生が十件と最も多く、中川辺七件、石神五件——と続いています。国道と町道に分けると、国道で二十二件、町道で十四件の事故がおきており、生活道路での事故が多くなっているのが特徴です。

**死傷者60人  
大幅に増加**

町内の事故発生状況

# 家庭での指導も必要

町内の全小学校に交通少年団組織が誕生してから、もうすぐ三年半になります。交通

安全意識を高め、少年時代から交通ルールを守る習慣を身

につけることを願つて結成された同少年団は、それなりの成果をあげてきました。しか

しその半面、年を追うにつれ

て「ぼくらは交通社会の一員だ」という結成当時の意識が徐々にうすれつつあることも否定できない事実です。名実ともにりっぱな交通少年団として誇れる組織にするため、全町あげての協力が必要ではないでしようか。

同少年団が誕生したのは五十一年の六月。県下で子どもの事故が増え続け、早急な対策がさけばれているところでした。

交通安全協会川辺支部では「こそ活動を開始、郡下では白川町に統いて二番目というはやさで交通少年団の結成にこぎつけました。同支部の下部組織として誕生した同少年団は、支部の指導をうけて、「ぼくらは交通社会の一員だ」という結成当時の意識が徐々にうすれつつあることも否定できない事実です。名実ともにりっぱな交通少年団として誇れる組織にするため、全町あげての協力が必要ではないでしようか。

これまでにもパトカーに同乗して交通安全を町民に呼びかけるなど地道な活動を続けてきました。毎年、県警交通管制センターや県庁通信指令室の見学なども行い、着実に交通道徳の向上をはかっています。

## 交通安全に対する意識向上

新団員に腕章やバッジを渡して自分がやがては、非惨な死亡事故につながらないという保障はどこにもありません。

交通事故にあう危険が非常に高くあります。

幸いここ数年、小学生の死亡事故はおきていませんが、負傷事故は毎年三件ぐらいあります。これがやがては、非惨な死亡事故につながらないという保障はどこにもありません。

ともあれ交通少年団は、下級生の指導に熱心にあたり、とくに登下校時において、その真価を發揮してきました。今後も私たちは同少年団の活躍を見守り、痛ましい交通事故を町から追放するため、協力の手を差し伸べていきたいのです。

ぼくは、比久見一の分団長をやつている。ぼくは、分団長になる前は、いまの中一の子に分団長のやりかたをおそわった。いまはそのおそわったことを、自分では、しっかりとやっていると思う。

一学期は、一年生の歩きかたとあわせなければならぬので、自分の歩きかたと少しがつてやつくり歩かなければならなかつた。

り、二列ならびをしたりして、分団でしつかりならない。まだ小さい子なので、口でしか注意をい

## 登下校は気をつけて

上米田小六年・曾我英樹＝比久見



一学期の五月、六月ごろになると、一年生なども登下校や学校になれる。今度は登下校のときに、しっかりと白線から出た

えないので、いくらいつても、いうことをきいてくれない。

ぼくたちの集合所は記念ひですが、すぐ道路へ出ます。それで、

しました。でも、低学年は、たまに道路の方へ行つてあぶなかつたときもあった。

このごろ、みんなよぶんなもの

あぶないことをやります。たとえば「とびつか」を友達どうしで、投げあつてつけたりしました。前の子と、うしろの子がやつていて、うしろを見たとき道路に出で行つて、はねられたりするといけないので、やらない方がよいと思います。

交通安全は、ひとりひとりで守れば、交通事故は日本からなくなると思いました。

同少年団は各小学校の四年生以上上の児童で組織され、現在四百七十二人の団員がいます。「私たちは交通ルールを守り、絶対に事故をおこしません」という「誓いのことは」をつくり、道路では絶対に遊びません。道路を横断すると

きは、必ずいたん止まって左右の安全を確かめます。道路で危険な遊びをしている子どもには、すくんで声をかけてやめさせます――などの約束を実行させるようにしました。

学校側では定期的に、児童の下校状態をチェックしたり、毎年教室を開くなどして、事故防止に懸命になっています。しかし、事故にあつた児童の多くが家に帰かし、いつたん家に帰ってしまうと「とたんに交通ルールを守らなくなるなど、危険な行為をする子どもが目につく」(同派出所長)

ことも事実です。これは交通少年団員に限らず、全児童に共通していえることです。とくに低学年の児童たちは下校時間がはやいこともあります。リーダーとなる上級生がおらず、帰宅途中にふざけあって帰るなど、

交通事故にあう危険が非常に高くなります。幸いここ数年、小学生の死亡事故はおきていませんが、負傷事故は毎年三件ぐらいあります。これがやがては、非惨な死亡事故につながらないという保障はどこにもありません。

ともあれ交通少年団は、下級生の指導に熱心にあたり、とくに登下校時において、その真価を發揮してきました。今後も私たちは同少年団の活躍を見守り、痛ましい交通事故を町から追放するため、協力の手を差し伸べていきたいのです。

# 中川さんに交通栄誉章

## 25年間無事故、無違反



交通栄誉章をうけた中川正剛さん=上川辺の自宅で

上川辺の中川正剛さん(四四)はこのほど、本年度の優良運転者として、加茂署で行われた表彰式で交通栄誉章(緑十字銅章)をうけられました(関連記事下段に)。同栄誉章は、模範運転者のなかでも、とくに優秀な人に贈られるものです。

中川さんが運転免許を取得されたのは、二十九年の九月。以来二十五年もの間、無事故、無違反で安全運転を続けてみえました。運送業という職業柄、毎日の車の走行距離はかなりなもので、少ないときでも百五十キロ、多いときは二百キロにもなります。そのため、つねにまわりの交通状況に気をくばつてみえます。

家庭では、夕食の時間を利用して、こどもたちの一日の行動をきき、危ない行為をしたときは適切な助言をするなど、家族ぐるみで事故を防ぐ努力をしてみえます。

また中川さんは、同地区田中の子供会育成会長を務めてみえます。そのため、地区のこどもたちの交通安全についても大きな关心をお持ちです。仲よし会などの集会の場でも「塾帰りなどには車に気をつけて」と呼びかけるなど、こどもたちの事故防止に気をくばつてみえます。

### 本年度の優良運転者を表彰

井忠行、加藤幸支(以上比久見)  
岡田勇、赤坂良造、馬場周一、日比野寛、馬場清一、武市文夫(以上上下吉田)  
武市龍男、桑畠美智雄  
(以上上川辺)  
樋山巖、後藤百合

沢誠三郎ほか四十三人▽下吉田赤坂政美ほか三人▽下麻生村瀬寛之ほか二十人▽上川辺長島保幸ほか八人▽石神平岡鉱之進ほか九人

加茂署で十月十三日、本年度優良運転者の表彰式が行われました。町内で表彰されたのは次のみなさま。  
(敬称略)

【交通栄誉章(緑十字銅章)】  
中川正剛(上川辺)  
【県特別優秀章】牧野広利(中川辺)

【県模範章】▽鹿塙横田保彦  
久野信雄、湯浅清子(以上西柄井)  
桜井亨、桜井剛、坪内靖隆(以上下川辺)  
横田幸男(鹿塙)

生木下芳辰ほか十四人▽上川辺平岡君夫ほか二十六人▽石神ほか六人▽西柄井田原隆幸ほか十一人▽下川辺日下部信夫ほか七人▽中川辺成瀬修三ほか三十人▽下飯田石井悟ほか三人▽ほか二十一人

### 家庭でも“気をつけ”のひとことを

#### 交安対策協議会が会議

町交通安全対策協議会はこのほど、役場で会議を開き、増え続ける交通事故をくい止める方法などを話し合いました。

同協議会は、町長、交通安全協会会員支部、小中学校長、各種団体で、役場で会議を開き、増え続ける交通事故をくい止める方法などを話し合いました。各地区で会合を開いたときにも、交通事故防止の話しあいの場を持つてほしいと、同協議会では呼びかけています。また交通事故の被害を最小限度にとどめるための最も有効な手段は、シートベルトの着用であるとされています。

また交通安全対策協議会では、シートベルトの着用を習慣づけるようにしてほしい。また自転車を買うとき、すぐに大きくなるからといって、大きなものを与えるのは危険、必ずからだにあつたものを用意してやつてほしい」と語りました。

体、事業所などで構成されているもので、この日は約三十人が出席しました。

会議では、伊藤貞男警部補派出所長が、町内の交通事故発生状況を説明したあと、事故防止対策を主眼に話しました。まず各家庭では、勤めに出かける人や学校に行くことともたちに対しても「気をつけてね」と呼びかける、ひとくち運動の実行を、という意見が出ました。各地区で会合を開いたときにも、交通事故防止の話しあいの場を持つてほしいと、同協議会では呼びかけています。

また交通安全対策協議会はこのほど、役場で会議を開き、増え続ける交通事故をくい止める方法などを話し合いました。各地区で会合を開いたときにも、交通事故防止の話しあいの場を持つてほしいと、同協議会では呼びかけています。また交通事故の被害を最小限度にとどめるための最も有効な手段は、シートベルトの着用であるとされています。

また交通安全対策協議会では、シートベルトの着用を習慣づけるようにしてほしい。また自転車を買うとき、すぐに大きくなるからといって、大きなものを与えるのは危険、必ずからだにあつたものを用意してやつてほしい」と語りました。

# ストーブの扱いは慎重に

## 全国火災予防運動始まる

11月26日  
12月2日

ことしも十一月二十六日から十二月二日まで、秋の全国火災予防運動が繰り広げられます。十一月から三月にかけての冬場は、石油

ストーブなどの暖房器具を使うところから、一年のうちでも最も火事の多い季節です。そこで、石油ストーブの安全な取り扱いかたに

ついて考えてみました。

ストーブによる火災二千七百六十六件（全国）のうち、

七五%にあたる二千七十六件が石

油ストーブによるものです。

また町内でも、昨年は四件の火災が発生、うち一件が石油スト

ーブの取り扱い不注意によるもので

す。

暖房器具の火災ではトップ

冬季の暖房には欠かすことのできない石油ストーブも使いかたを誤るとおそろしい火災の原因に。取り扱いには十分注意を——



### 扱いの不注意

石油ストーブによる火災の原因は、火を消さずに給油したり、出

入り口など人のよく通るところに置いていて転倒させたり、といった取り扱い上の不注意によるものがほとんどです。

暖房には欠かせない石油ストーブですが、取り扱いかたひとつでおそろしい火魔に一変します。日ごろの取り扱いには、次の点をとくに気をつけてください。

### （周囲の状況）

▽新聞や雑誌など燃えやすいものは、そばに置かない。

▽ヘア・スプレー、マニキュア、接着剤など引火性のあるものは、そばで取り扱わない。

▽移動させるときは、いつたん火を消す。

火を消す。

▽出入り口や通路などは、転倒の危険があるので避ける。

△

△出入口や通路などは、転倒の危険があるので避ける。

△移動させるときは、いつたん火を消す。

△

火災の原因をみると、暖房器具のなかで一番多いのは、なんといっても石油ストーブです。昨年の統計では、ストーブによる火災二千七百六十六件（全国）のうち、

△給油中にこぼれた油は、よくふき取る。

△灯油を入れるときは、必ずいっただん火を消す。

△

## 消防水利いつで も使える状態に

「消防水利」ということばをご存じですか。これは、火災現場にかけつけた消防隊が、緊急に使用する消防用の水です。消防水利には、次のようなものがあります。

消防せん 道路などにあり、ふだんは鉄板などでふたがしてあります。  
私設消防せん デパートやビルなどに設置されています。  
防火水そう 公園、広場、あき地などにあって、地震などの非常

河川・地・沼・海 火災の場合  
消防せん プール 学校などのプールの水も、火災のときは消防に役立ちます。  
消防せん 河川・地・沼・海 火災の場合

消防せん 地上や地下に設置されています。  
消防せん 河川・地・沼・海 火災の場合

消防せん 地上や地下に設置されています。  
消防せん 河川・地・沼・海 火災の場合

消防せん 地上や地下に設置されています。  
消防せん 河川・地・沼・海 火災の場合

# 「スポーツの秋」を満喫

## 第9回町民運動会

第九回町民運動会が十月十四日、中部中グラウンドで開かれました。好天に恵まれた空の下で、選手も応援団もいつしょになつて“スポーツの秋”を満喫しました。各地区対抗の得点種目である給水リレーと区対抗リレーには、地区からよりすぐられた“精鋭”が出場、得点を争つた結果、上川辺地区が総合優勝しました。

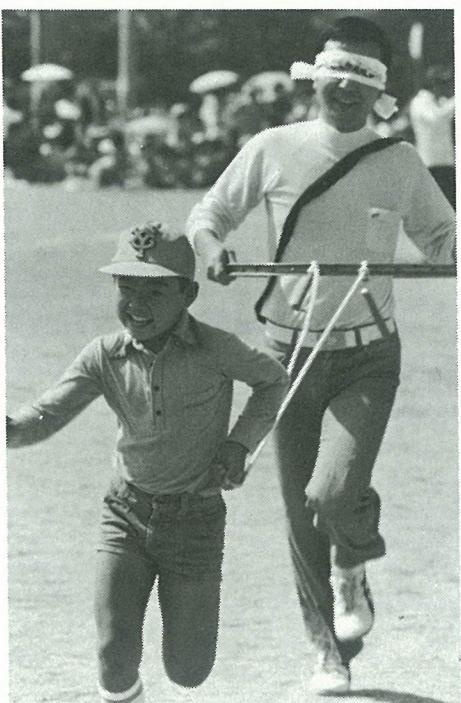
一位以下は次の通り

②比久見③下川辺

ほらほらこっちだよ…あわてない、あわてない



あとひと息、次の人頼んだわよ



ほらほらこっちだよ…あわてない、あわてない



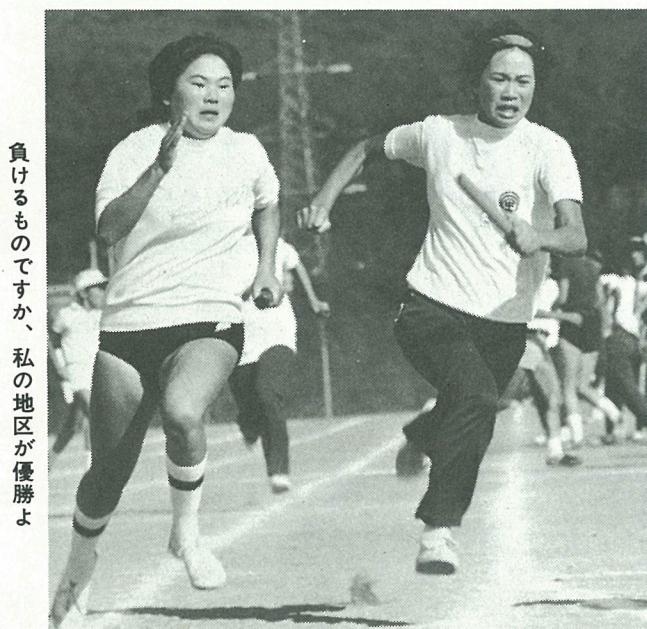
やったぞ一等賞！



最後の障害をくぐり抜けゴールへ一直線



もっと腰を落として…だめよ私のおしり軽いから



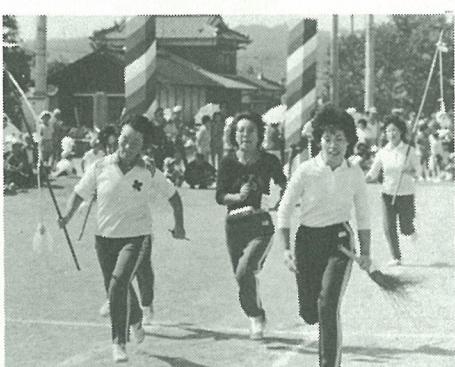
お願いボールさん落ちないで

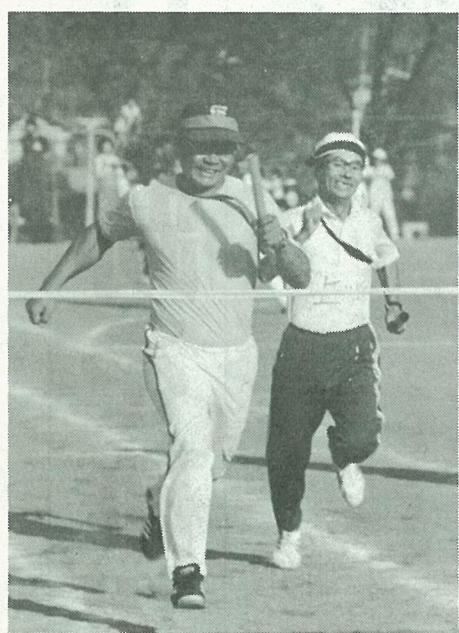
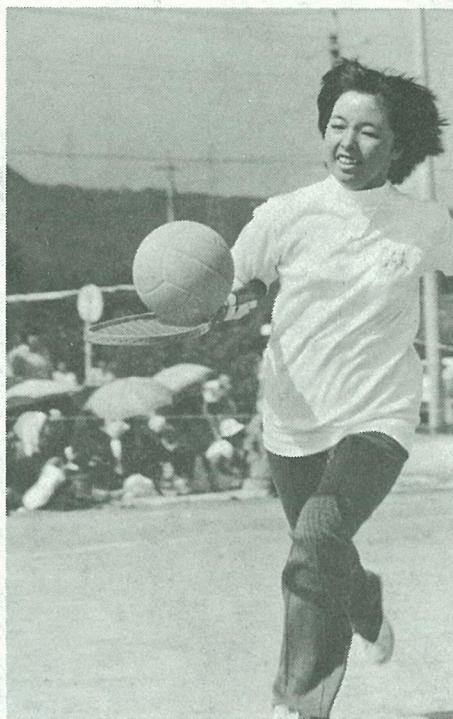


# あなたはどこに…?

町民運動会スナップ

6-9<sup>号</sup>に掲載した町民運動会のスナップ写真（白黒）を、キャビネ版にして実費（100円）でお分けします。希望者は役場企画室広報係（電2511=代）まで申しこんでください。





# 古代住居跡を確認

石器や土器が続々と

比久見地内

町史編さん室はこのほど、比久見地内で、いまから五千一千年前の古代住居跡を確認しました。現場から見つかった石器や土器により、川辺町の縄文・弥生両時代の流れを解明することができると、編さん室では今後の調査に大きな期待を寄せてています。

古代住居跡が確認されたのは、同地区堀端橋から北へ約二百㍍行った広大な地域で、現在、畑地総合整備事業がすすめられているところです。

飛驒川に接した平たん地で土層も深く、肥よくな土地柄です。このあたりの地表面からは、以前から石鎌（ぞく）・矢じり・古代土器の破片が数多く発見されました。

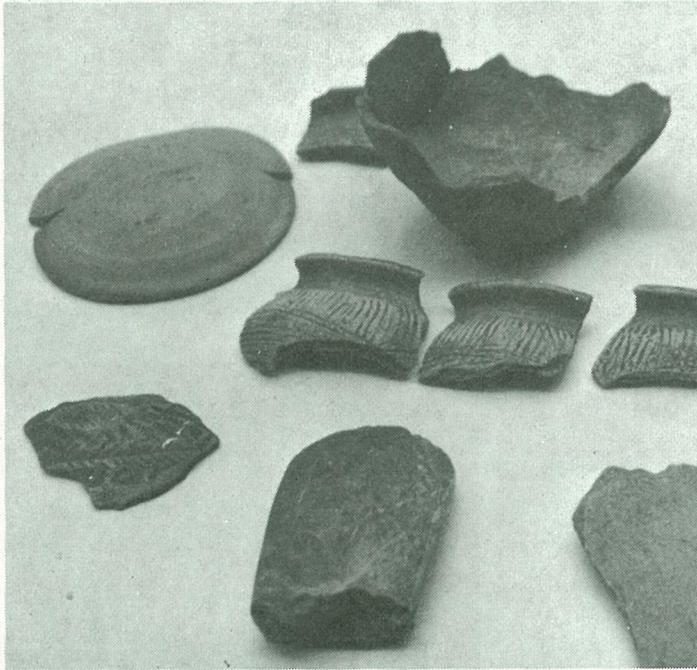
遺跡からは炉跡・石塚も深さ三十一四十㌢の地下層からあらわれ、あたりの土が焼けていたところからも、古代住民がここで生活していたことがわかります。

## 採集した石器、 土器は七百点

うもれていた石器や土器の採集中には、町史編さん委員のほか、文化財保護委員の林真一さん・下吉田・村上正さん・下飯田があたりました。見つかった石器、土器は約七百点にものぼり、そのおもなものは次の通りです。

【石器】打製石斧（おの）、局部磨（ま）製石斧、磨製石斧、石棒、石皿（ざら）、石匙（さじ）、祭祀用石器

【土器】縄文式土器、弥生式土器、土師器（はじき）、須恵器（すえき）



採集された石器や土器の一部



もとの位置に再建された道標石||中川辺の下中町で



## 見つかった道標石 10年前に紛失 もとの位置に再建

中川辺

古代住居跡から石器や土器を採集する町史編さん委員や文化財保護委員||比久見地内で

上も前から行方不明になっていた

道標石が見つかり、町史編さん室

の手で、もとの位置に再建されました。この道標石は、同地区下中町地内にずっとむかしから建っていたもので、江戸時代には道しるべ役目をしていました。しかし、知らないうちに姿を消していたものです。

それがこのほど、側溝工事のため道路を掘りおこしたところ、土中から見つかりました。十年ほど前に道路を工事したとき、うもれてしまつたものとみられています。見つかった道標石は、高さ六十八センチ、幅三十五センチで、表面には「せき加治田、伊勢名古屋道」ときざまれています。その字体から判断して、江戸後期に建てられたものとわかりました。

石造物に対する関心が高くなつてきた昨今、この道標石をずっとさがし続けていた下中町地区の人たちも喜んでいます。

今回は地表面だけの採集にとどまりましたが、編さん室では今後正式に、この住居跡を発掘するよう計画中です。

場所で見つかったことから、古代住民は、きわめて長い期間にわたってここで生活していたことがわかります。

### 今後正式に住

### 居跡の発掘を

## 文化財の保護策検討 審議会が会議

三日、第二艇庫会議室で委員会を開きました。同審議会は、町の文化財を指定する場合の諮問機関として発足したものです。この日は委員の互選により、町史編さん室の木下尚年さん||中川辺||を会長に選出したあと、木之根橋歌碑と碑陰記、毘沙門天(びしゃもんてん)、不動明王(びやくみょうおう)以上西柄井(ひねい)、宝筐(ほうきょう)印塔、層塔(そうとう)以上下吉田(しもよしだ)、御嶽大神(ご岳だいじん)鹿塙(かづな)、南天(なんてん)滝(たき)以上川辺(かわべ)の文化財指定について検討しました。これらの物件を町教育委員会

## 文化財の保護策検討 会長に木下さん

が文化財として指定すれば、町史編さん室が保護標柱を建てて守っていきます。審議会では近いうちに町内の史跡などを見てまわり、いたみの激しい文化財については、区とも連絡を取り、抜本的な保護対策を早急に検討することにしています。

このほか審議会では、写真集「川辺町の文化財||史跡・名勝・天然記念物編」の発刊についても話しあわれました。ことしの春には「石造物編」を発刊しており、写真集はこれが第二弾。来年三月末に完成の予定です。

史跡や名勝の文化財指定を検討する文化財保護審議会=艇庫第二会議室で



食生活改善推進協議会がつくった料理の接待をうけるお年寄りたち＝中川辺の太部古天神社・紅梅殿で

# 友達たくさん できました。

## ひとりぐらしのお年寄りが懇親会

懇親会を中川辺の太部古天神社、紅梅殿で開きました。日ごろ、話し相手もあまりなく、さみしい思いをしているお年寄りたちに、たくさん友達を見つけてもらおうと計画されたもので、今回が初の試み。

町には現在、五十三人のひとりぐらしのお年寄りがいます。同協議会では、たびたびこれらのお年寄りの家を訪問しているほか、町のホームヘルパー（家庭奉仕員）も、週二回ずつ立ち寄り、身のまわりの世話をや買いものなどの手伝いをしています。しかし、お年寄

なこの日を楽しみに待つていました。  
この日は町のマイクロバスなどで五十人が出席。民生委員やホーリー・ヘルパーなどの紹介があつたあと懇親会にうつりました。

昼食の献立づくりには「お年寄りにあつた食事を」と、食生活改善推進協議会があたり、心のこもった手料理に全員が舌つづみを打っていました。また昼からは、婦人会の民踊クラブが踊りを披露。会場で見つけた新しい友達と世間話に花を咲かせながら見入っていました。

り同士が集まつて話をしたりする  
機会はあまりなかつたため、みんな  
この日を楽しみに待つていまし  
た。

## 年末の郵便物 はおはやめに

おそらく二十日までにお出し  
ください。

毎年十二月になると、小包や年賀状など大量の郵便物で、郵便局はたいへんいそがしくなります。郵便を利用するときは、とくに次の点についてご協力を

あて名がくわしく正確に書かれていないため、調査をしても配達できない年賀状が毎年非常にたくさんあります。このような迷子年賀状をなくすために、あて名は丁目・番地までくわし

▽小包は十二月十五日までに

▽あらかじめ方面別に区分け

ますと、年賀状の処理とも重なりますので、ぜひ、はやめに準備していただき、おそらくても十日までにお出しください。

年賀状をお出しになるときは  
町内あて、県内あて、県外あて  
などに、あらかじめ区分けをし  
そのむね書いた付せんをつけて

小包をつくるときは、段ボ

### ▽「年賀」の表示を

ル箱やじょうぶな包装紙を使い  
しつかりとひもをかけてください。

お年玉つき年賀はがき以外のはがきで年賀状をお出しになるときは、表面の見やすいところ

▽小包にも郵便番号を

に「年賀」と朱書してください。

きにも、すべて郵便番号で行つ  
て、います。小包にも表面右上に、

のはがきとして年内に配達され  
ことがありますのでご注意く

あて先の郵便番号を大きくはつきりとお書きください。

▽年賀郵便物にできないもの

▽年賀状は十二月二十日まで

封書（手紙）や羽子板をかた  
どつたものなど、はがき以外の

ことしも十二月十五日から年賀状の引き受けを始めますが、元旦に先方へお届けするため

できません。そのため年内に配達されるといった結果にもなりますのでご注意ください。



保健推進員  
こちら母子

牛乳をたく  
さん与えて

小森公子(三四)・福島

月、母子保

健推進員の

任命を受け

て間もない

ころ、福島

・下飯田地区の地図を片手に、推進員の仕事をひとつである乳児検診の案内をもつて家庭訪問したと

あるのだから、もう一度勉強し直さなければと思ったものです。

いま、子どものことで一番気にいることがあります。母子保育推進員になつて一年半すぎまし

た。

この夏、牛乳工場を見学したと

ききいた話ですが、人間はカルシウム、動物性タンパク質が不足す

ると、イライラして落ち着きがな

くなるそうです。成長期のこども

は、とくにこれらを必要とします。

これらを豊富に含み、てつとりば

やくとれる牛乳など、たくさん与

えてほしいと思います。

生命保険と税金

古屋 亨 三〇四票

市川 英昭 二六六 "

渡辺 栄一 二、八六六 "

橋 兼次郎 七四〇 "

村井かつよし 四九三 "

金子 一平 一、一三五 "

明るく健やかに育つよう、いつし

よに見守つてゆきましょう。



衆院選の開票風景＝中央公民館で

衆議院議員総選挙は十月七日執行され、町では八ヵ所の投票所で朝七時からいつせいに投票が行われました。当日はあいにくの雨もようで、有権者の出足も悪く、投票率は八〇・五〇%と、前回（五十一年十二月五日）の八二・三一%を下まわりました。

開票は、当日午後七時から中央公民館で行われました。候補者別得票数は次の通り。

### 衆院選投票区別投票状況

投票区	有権者数	投票者数	投票率 (%)
上川辺	1,114	889	79.80
中川辺	2,861	2,205	77.07
下川辺	513	435	84.80
鹿 塩	362	333	91.99
福 島	501	438	87.43
比久見	846	695	82.15
下吉田	297	262	88.22
下麻生	776	595	76.68
計	7,270	5,852	80.50

### 生命保険と税金

保険契約の契約者や受取人をかえても、その段階では贈与税や所得税、住民税はかかりません。しかし、名儀変更をうけた人が契約を解約して解約返戻金を取得したときは、返戻金のうち、その人が外の人が負担した保険料にあたる金額については、贈与税がかかります。

また保険料を負担していた人が契約の途中で死亡したときには、相続税の課税の問題が出てきます。

人が契約の途中で死亡したときには、相続税の課税の問題が出てきます。

相続財産としてその価額（評価額）が相続税の課税の対象になります。

死亡した生命保険契約者が、その保険料を負担しているときは、契約に関する権利は、

相続財産としてその価額（評価額）が相続税の課税の対象になります。

契約者が死亡したときでも、その契約者が生命保険料を負担していないときには相続税はかかりません。

契約者が死亡したときでも、その契約者が生命保険料を負担していないときには相続税はかかりません。

◇保険料を負担していた契約者が死亡した場合

死亡した生命保険契約者が、その保険料を負担しているときは、契約に関する権利は、

相続財産としてその価額（評価額）が相続税の課税の対象になります。

◇保険料を負担していない契約者が死亡した場合

死亡した生命保険契約者が、その保険料を負担しているときは、契約に関する権利は、

相続財産としてその価額（評価額）が相続税の課税の対象になります。

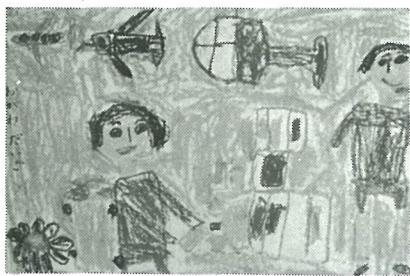
契約者が死亡したときでも、その契約者が生命保険料を負担していないときには相続税はかかりません。

契約者が死亡したときでも、その契約者が生命保険料を負担していないときには相続税はかかりません。

契約者が死亡したときでも、その契約者が生命保険料を負担していないときには相続税はかかりません。

# 下麻生に町道新設

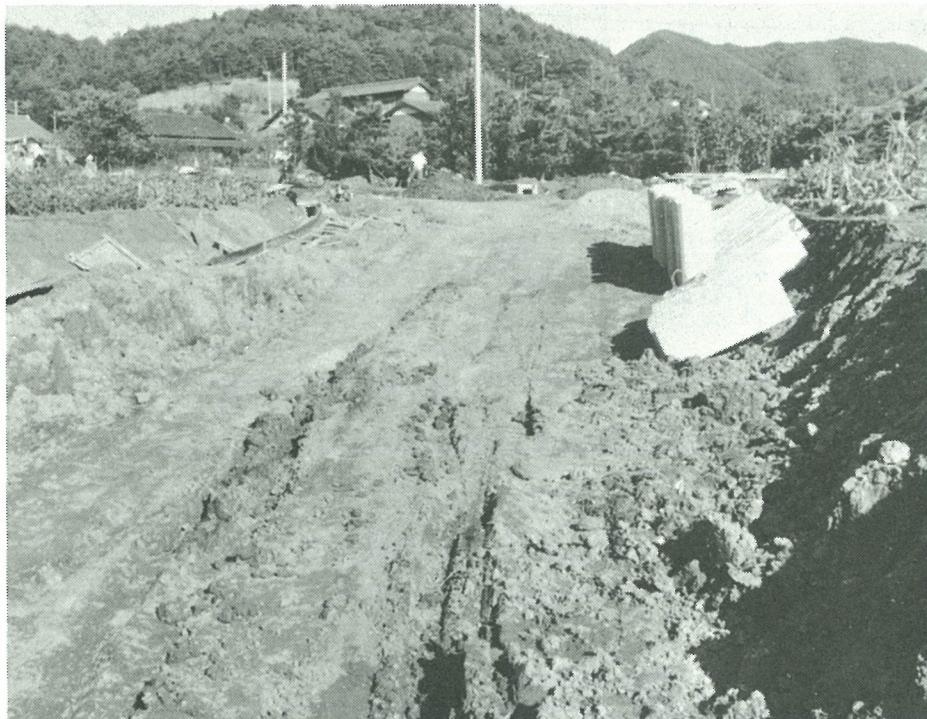
使用は来年5月から



おがわだいご(5歳)=比久見  
(上米田保育園)

## はなしのひろば

みなさんの参加をお待ちしています。連絡は役場企画室広報係(電2511=代表)へ。



着々とすすんでいる町道の建設(下麻生地内)

下麻生地内で、町道の建設が着  
着とすすんでいます。現在は全体  
の八〇%のできで、来年三月には  
高山線踏切の平面交差工事にかか  
り、供用開始は五月ごろになる予

年の念願で「これまで鉄道で分断  
されていた地区の一体化がはかれ  
る」と、開通の日を待っています。  
円の予算を計上して始まりました。  
町道の建設は地元の人たちの永  
いの本舗装。総工費二千八百万  
円の予算を計上して始まりました。  
町道の建設は地元の人たちの永  
いの本舗装。総工費二千八百万

定です。

この町道は、同地区的国道41号

線と牧坂を結ぶ幹線道路で、延長  
二百二十六㍍、幅員四㍍(一部五

## わたしを[筆]

朝の八時半から、町民運動会  
があるので八時十分ごろに中学  
校へ行つた。

中学校について、まだ時間が  
あるようなので遊んでいた。

町民運動会は、八時五十分に  
始まつた。私は、四、五、六年  
のリレーにでました。

一回しか、でるのがないので  
とっても楽しみにして  
いた。

私の弟も、ひとつし  
かでるのがないけれど、  
おねえさんは、五つぐ  
らいでました。

いろんなことができ  
て楽しいだろうなあと  
思いました。

弟は、追いかけ玉入れ  
にでた。弟は、赤のほうになつ  
たので、赤をとうえんした。  
そうしたら、赤が勝つてフー  
センとえんびつをもらつて帰つ  
て來た。今度は、おねえさんの出番が  
つづいた。

給水リレーは、調子が悪かつ  
た。

## 町民運動会

川辺小5年・橋本由美=西栄井

だから、今までよりもひつし  
に走つた。やがて決勝も終わつ  
ていつた。  
結果は、一位ひくみ、二位上  
川辺、三位西とち井となつた。  
一番は、きょううてきの子にな  
つたので、来年こそ一位になら  
うとがんばつてゐる。

四、五、六年の小学生リレー  
は、おねえさんも私もでました。  
おねえさんたちの組は二位にな  
つて活やくしていた。  
でも、私たちの組は、四位で  
ちょっと悪いほうだったのでそ  
れが残念だつた。  
区対抗リレーは、おねえ  
さんがでた。

予せんは、一位なのでよ  
かった。一番最後は、区対  
抗リレーの決勝だ。

おねえさんは、きょううて  
きがいるので心配そうだつ  
た。

スタートがほんの少しお  
くれてしまつた。

それで、一番と二メート  
ルぐらいのさで三位になつ  
てしまつた。



# マコマコおじさん

(5) 部冬彦



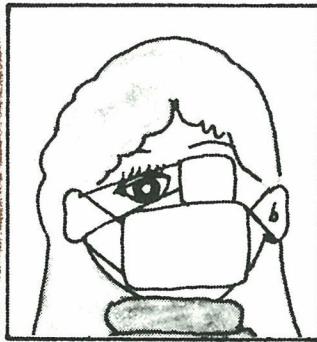
## かたの 目

第一保育園の園児たちが、バランス、とび箱、なわとびなど、元気に体力測定をやっていました。

みんなの撮影した写真に、百五十字程度のかんたんな説明をつけて役場企画室広報係までお寄せください。掲載分には薄謝を進呈します。



役目をして それから、 か らだと、 まじ て不つごう こりやごみ、 バイ菌 などがまじ っています。 これら、 か らだと、 まじ て不つごう な異物が肺 にはいりこ むのを防ぐ



は、部屋に 暖かくして 寝るのが一 番です。そ のほかうが い、蒸気吸 入などが効 果的です。

## せきはからだの防衛反応

せきがひどくない場合 は、部屋に 暖かくして 湯気を立て、 睡るのが一 番です。そ のほかうが い、蒸気吸 入などが効 果的です。

私たち呼吸をするたびに外気をはなからると、気管、気管を通じて肺に吸引され、同じ道を通してはき出します。この外気には、ほこりやごみ、バイ菌

の分泌が増えます。そのままでは気管支がつまります。せきによってつまらぬのを防ぐと同時に、異物を分泌物といつしょに体外に送り出します。

せきは、からだに不つごうな刺激を排除しようとしておこる、いわばからだの「防衛反応」といいます。

いるのが、気管支の粘膜です。粘膜は、たえず粘液を分泌していますが、その量は一日に百ミリリットルと牛乳びん半分ほどになります。

せきは、体外からの影響でおきる場合と、体内での刺激による場合とがあります。

体外からの影響とは、ほこりやたばこのけむり、排気ガス、それにアンモニア・ガスなどの化学薬品。体内での刺激は、はなやのど、気管支、肺などの炎症による分泌物、それに出血、シユヨウなどがあります。

せきがひどくない場合は、部屋に暖かくして寝るのが一番です。そのほかうがい、蒸気吸入などが効果的です。





## 町史編さん室だより



—その49—

屋は、上川辺村など六か村の村役人と折衝を重ねていったが、その記述の中に次のような表現がある。

「仮神に誓い水魚の交りと相成し、道なき所はこれを導きて、自身は常に狭く通る心底…」

このような心意氣にて各村役人

と交渉を持ち、実に心魂を碎き、實意を持って調停を行つたと記さ

れていた。そして六ヶ月余にわたつて折衝した結果、やつと左記条件を見出した。

一、水無瀬洞御見取所は立会のうえにて取り決めること。

二、御見取所には今後、上木の植え付けを行はず、柴（しば）草

一、水無瀬洞の通行に差し障りがある場所は早急に修復し、入用の費用は村々にて折半のこと。

一、神坂口州留の儀は前々の通りとすること。

一、鹿塩洞、鹿除（よけ）生け垣（がき）は残らず伐り払うこと。

一、総山内へくわ、つるはしな

刈りはもちろん、茶木も荒らさないこ<sup>い</sup>こと。

一、生木出しの儀は、上川辺、鹿塩両村に事前に連絡し、伐（き）

して今後、五年ごとに現地立ち会

いを行うこと。

一、水無瀬口道の通行に差し障りがある場所は早急に修復し、入用の費用は村々にて折半のこと。

一、神坂口州留の儀は前々の通りとすること。

一、鹿塩洞、鹿除（よけ）生け

垣（がき）は残らず伐り払うこと。

一、総山内へくわ、つるはしな

どの道具類は持つて入らないこと。ただし土石入用のため道具類を使用する場合は、事前に連絡すること。

以上のような条件となつてい

り出しを行うが、当秋をはじめと

して今後、五年ごとに現地立ち会

いを行うこと。

一、水無瀬洞御見取所は立会のうえにて取り決めること。

一、御見取所には今後、上木の植え付けを行はず、柴（しば）草

一、総山内へくわ、つるはしな

一、鹿塩洞、鹿除（よけ）生け

垣（がき）は残らず伐り払うこと。

一、総山内へくわ、つるはしな

一、鹿塩洞、鹿除（よけ）生け

垣（がき）は残らず伐り払うこと。

一、総山内へくわ、つるはしな

一、鹿塩洞、鹿除（よけ）生け

垣（がき）は残らず伐り払うこと。

一、総山内へくわ、つるはしな

一、鹿塩洞、鹿除（よけ）生け

垣（がき）は残らず伐り払うこと。

一、鹿塩洞、鹿除（よけ）生け

垣（がき）は残らず伐り払うこと。

## わたしたちの作品

## くらしの豆知識

◇中学生の川柳（中部中一年一組生徒の作品）

お客様来るとジュースがバーになる  
順位票見たら母さん気絶する  
高田 直樹

トランプであの子のことを占つた  
長谷川喜美子

よく休む先輩たちほどよくいばる  
渡辺 誠

寝ころんでテレビ見てる眠つてる  
有本 一広

冗談を言つたが相手は本気にし  
築樋 幸代

まだ直りそうなテレビがごみ捨場  
山内 良江

父旅行待つてるのは土産だけ  
奥田 みどり

待ち針があるの知らずに服を着る  
山口 登督

おさい錢たくさんやつてもききめなし  
平岡 輝男

おさい錢たくさんやつてもききめなし  
山口 登督

人口の動き	
総人口	10,507人(+4)
男	5,202人(+1)
女	5,305人(+3)
世帯数	2,547戸(+4)
転入	27人(+6)
転出	18人(+6)
=10月末住民登録人口より=	